

## 4 歳入の状況

### 県税

県税は、3,003億円の計上で、対前年度比7.6%の減、246億円の大幅減。

- ・県税収入の大宗を占める法人2税については、企業収益の減少により、前年度当初比8.3%減、75億円の減少で825億円。ピーク時であった平成3年度収入額の1,500億円と比べ約55%と極めて低い水準。
- ・県民税利子割も郵便貯金の集中満期のピークが過ぎたことに伴い、126億円の大幅減。
- ・個人県民税も給与所得の減少等により12億円の減。

#### 【主な税目の増減】

(単位：百万円、%)

税 目	H 13	H 14	増 減	前年度比	増減の理由
法人2税	90,021	82,540	7,481	91.7	企業収益の減少
県民税利子割	21,894	9,336	12,558	42.6	郵便貯金の集中満期終了
個人県民税	48,673	47,465	1,208	97.5	給与所得の減少
自動車税	56,199	56,747	548	101.0	定期課税台数の増加
軽油引取税	34,750	32,530	2,220	93.6	引き取り数量の減少
県税収入計	324,896	300,286	24,610	92.4	

- ・さらに、地方消費税清算金についても、消費低迷等の影響で58億円の減となっており、これを加味した実質県税額は、対前年度比8.7%減の3,183億円の計上となり、前年度当初計上額と比べ304億円の減。

#### 【県税の前年度比較】

(単位：百万円、%)

区 分	H 13	H 14	増減	前年度比	備 考
県 税 収 入	324,896	300,286	24,610	92.4	
地方消費税清算金(a-b)	23,823	18,038	5,785	75.7	
地方消費税清算金(歳入) a	57,916	51,403	6,513	88.8	
地方消費税清算金(歳出) b	34,093	33,365	728	97.9	
実質県税額 +	348,719	318,324	30,395	91.3	地財計画 93.5 %

#### 【県税伸び率の推移】

(単位：%)

区 分	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14
当初予算額 <sup>△</sup> - <sub>△</sub>	6.2	6.5	8.4	0.2	6.9	3.4	10.9	1.5	4.6	7.6
地方消費税清算金清算後					9.2	7.3	11.0	0.9	5.5	8.7

### 地方交付税

地方交付税は、2,220億円の計上、対前年度比2.6%の減。

- 地方財政全体の財源不足については、国と地方が折半で補填することとされており、その地方補填分については、13年度は、交付税特別会計の借入金による交付税で1/2を、地方公共団体自らの借入金(臨時財政対策債)で1/2を補填することとされたが、14年度は、交付税で1/4を、臨時財政対策債で3/4を補填することとされた。この結果、地方交付税の総額は減少(4%)するとともに、臨時財政対策債の総額は、増加(約2.2倍)することとなった。

なお、地方交付税と臨時財政対策債の額を合わせると2,531億円、対前年度比4.4%の増。

【地方交付税及び臨時財政対策債の前年度比較】 (単位：百万円、%)

区 分	H 13	H 14	前年度比	備 考
地方交付税	228,000	222,000	97.4	地財計画 96.0
臨時財政対策債(注)	14,400	31,100	216.0	地財計画 222.7
合 計	242,400	253,100	104.4	地財計画 104.5

(注) 臨時財政対策債の償還費は、後年度全額交付税で措置される。

県債

県債は、総額で1,496億円計上、対前年度比6.3%の増。

ただし、投資的経費に係る県債計上額は、1,147億円で対前年度比6.2%の減。

- 地方債計画に基づき、一般財源としての地方債(恒久的減税に対応するための減税補てん債、地方一般財源の不足に対応した臨時財政対策債)を計上するとともに、投資的経費に係る通常の地方債(行財政改革の効果見合いで発行が認められる財政健全化債を含む)を前年度に引き続き計上。
- この結果、県債総額1,496億円を計上。予算額に占める県債の割合を示す県債依存度は13.9%と、平成13年度当初13.0%と比較し高くなっているが、一般財源としての地方債を除く投資的経費に係る県債計上額は、1,147億円で、対前年度比6.2%の減。

【県債の前年度比較】 (単位：百万円、%)

区 分	H 13	H 14	前年度比	備 考
減税補てん債	4,051	3,800	93.8	
臨時財政対策債	14,400	31,100	216.0	
予算計上額(一般財源分)	18,451	34,900	189.1	
予算計上額(特定財源分)	122,291	114,701	93.8	財政健全化債を含む
合 計	140,742	149,601	106.3	

H 末県債残高見込み 1兆4,882億円 (H 末見込み 1兆4,262億円)

繰入金 (一般財源)

一財基金繰入金は、247億円を計上。対前年度比33.3%の増。

- ・一財基金繰入金については、歳出全般にわたる徹底した見直し節減を行ったものの、県税収入等の減により、前年度を約62億円上回る247億円を計上。

【繰入金 (一般財源) の前年度比較】

(単位:百万円、%)

区 分	H 13	H 14	前年度比	備 考
一財基金繰入金	18,498	24,656	133.3	
特別会計等繰入金	2,229	8,813	395.4	
合 計	20,727	33,469	161.5	

平成14年度末一財基金残高見込み約159億円 (最終補正予算見込みベース)